

つきぐみだより



2月号

令和5年2月1日（水）
尚徳福祉会 井荻保育園

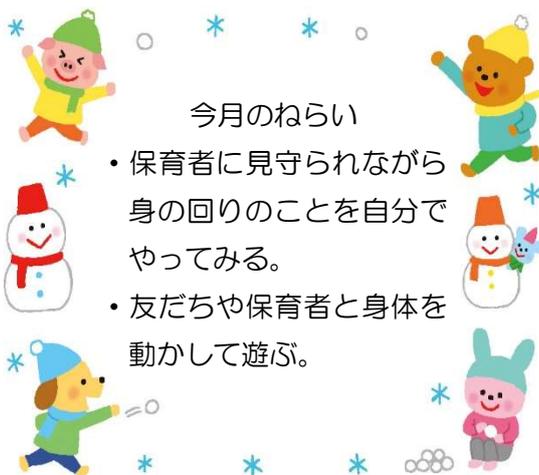
暦の上では春ですがまだまだ寒い日が続いています。つきぐみでの生活も残すところあと2ヶ月となりました。一日の流れを分かっている自分で考えて行動したり、自ら聞きにきたりする姿がみられるようになりました。上着のファスナーも自分でやろうと頑張っています。「お兄さんになったらオレンジの帽子だよね」「にじぐみさんになったらホールで寝るんだよね」と少しずつ進級する意識が芽生え楽しみにしているようです。

先日は初めて善福寺公園へ散歩に行きました。片道25分をかけて歩き、到着するとどんぐり拾いを楽しみました。帰りは疲れてぐずってしまう子がいるかと思いきや、「疲れたー」と言いながらも歩ききりました。

心も体も大きく成長しているつきぐみさんです。一日一日を大切に、今月も思いきり楽しんで過ごしたいと思います。

新年子ども会

正月あそびの紹介では、麻衣子先生の福笑い実演に「上！上！」「下！下！」と大盛り上がりでした。そして獅子舞の登場には怖さで泣き出す子、後ずさりする子もいましたが、噛まれると一年元気に過ごせるという話を聞いて、噛まれたいと立候補する子も多かったです。獅子舞が帰った後に「ちょっと怖かったなー」とボソッと本音を漏らす子も…。節分はどうなることやらです。良い一年になりますように。



今月のねらい

- 保育者に見守られながら身の回りのことを自分でやってみる。
- 友だちや保育者と身体を動かして遊ぶ。

朝のお仕度変更のおねがい

2月より汚れもの袋はラックにかけず、ゴムバンドで留めた着替えのセットに汚れもの袋を一緒に挟んでおいてください。

進級に向けて汚れもの袋に子どもたちが自分で畳んだ洋服を入れる練習を行っていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

